

建設
向井

地域貢献の拠点が誕生

「広野オフィス」に「浜通り出張所」

向井建設（遠藤和彦代表取締役社長）の本県3カ所目の出先となる「福島浜通り出張所」が広野町に開所した。開所式が11日、入居

先となる広野みらいオフィスで開かれ、出席者18人が新しい拠点の始動を祝ったほか、一層の地域貢献を誓い合った。

式典では、遠藤社長、草野昭男常務取締役東北支店長、斎藤祐人福島浜通り出張所長が玉ぐしを捧げ、今後の順調な事務所運営を祈願した。

引き続き遠藤社長が「人生の本舞台は常に未来にあり」との言葉を紹介し、「すばらしい未来となるよう出張所を運営してほしい」と

激励したほか、「今からが本当のスタート。地域貢献できるように尽力したい」と意気込みを述べた。

出張所が入居する広野みらいオフィスは、同社と取り引きがある清水建設が事業主体となり、被災地の復興とまちづくりに協力する目的で建設。今回の開設は、この考えに同社が感動し協力したいとの思いから実現した。

同社の本県における出先は、県全体を所管する福島営業所、東京電力福島第一原子力発電所の廃炉関連事業を受け持ついわき出張所があるが、今回、浜通りを中心とした復旧・復興事業を担当する「福島浜通り出張所」が誕生したことにより、より強力に被災地の復興に協力する体制が整った。

住所等は次の通り。

▽住所Ⅱ郵便番号979-1

0403 福島県広野町

下浅見川広長44の3（広野みらいオフィス4階）

▽電話Ⅱ0240-28-

0607

▽FAXⅡ0240-28

-0608



オフィス前での記念撮影